

2015年夏の地質調査総合センター アウトリーチ活動報告

川辺禎久¹⁾・斎藤 眞¹⁾・吉田清香²⁾・高橋雅紀³⁾・兼子尚知³⁾・
高木哲一⁴⁾・堀川晴央⁵⁾・佐藤大介³⁾・田中伸一⁶⁾・芝原暁彦⁷⁾

産総研地質調査総合センターでは、研究成果の普及、地質学・地球科学の面白さを伝えるために、各種のアウトリーチイベントに参加し、展示や実演などを通して多くの方々に地質の面白さに触れていただいています。ここで2015年度の夏休み期間中のアウトリーチイベント出展の様子をご紹介します。2015年度はそれぞれの出展地域に関連した研究成果、出版物の展示を行い、来場者に身近な話題から地質に興味を持っていただけるように工夫しました。展示にあたっては、ポスターを作成していただいた地質情報基盤センターはじめ産総研広報部、各地域拠点ならびに経産省の皆様にご多大なご協力をいただきました。記して感謝申し上げます。



写真2 産総研中部センター一般公開（2015年8月1日）での中部地方の床張りシームレス地質図、濃尾平野と大阪平野基盤深度模型展示の様子。一般公開来場者数は1,239名に達しました。



写真1 経済産業省本館で行われた「子どもデー」（2015年7月29日～30日）では、地質アナログ模型と関東地方基盤深度模型などの展示を行いました。この展示はTX秋葉原駅で開催された「サイエンスフェスタ in 秋葉原」（2015年8月4日～5日）でも行いました。



写真3 産総研中部センター一般公開では、日本最大の陶磁器産地が近いことから、粘土鉱物資源についての展示も行いました。

- 1) 産総研 地質調査総合センター研究戦略部
- 2) 産総研 第三事業所研究業務推進室(元地質調査総合センター地質情報基盤センター)
- 3) 産総研 地質調査総合センター地質情報研究部門
- 4) 産総研 地質調査総合センター地圏資源環境研究部門
- 5) 産総研 地質調査総合センター活断層・火山研究部門
- 6) 産総研 第七事業所研究業務推進室
- 7) 産総研 地質調査総合センター地質情報基盤センター

キーワード：アウトリーチ活動、地質学、一般公開、防災、地質模型、粘土鉱物資源、液状化現象、火山、シームレス地質図

KAWANABE Yoshihisa, SAITO Makoto, YOSHIDA Sayaka, TAKAHASHI Masaki, KANEKO Naotomo, TAKAGI Tetsuichi, HORIKAWA Haruo, SATOH Daisuke, TANAKA Shinichi and SHIBAHARA Akihiko (2016) Outreach activities of GSI in 2015 summer.



写真4 産総研九州センター一般公開(2015年8月5日)。九州の床張りシームレス地質図、前年から活動が活発化した阿蘇山を含む九州の火山の紹介と、水蒸気噴火とマグマ噴火の違いなどを火山灰実物とともに展示しました。



写真7 蔵王火山の砂絵地質図作成。砂絵地質図はお子さんたちにも好評です。一般公開来場者数は473名、砂絵地質図作成枚数は130枚でした。



写真5 佐賀平野を望む鳥栖市での開催ということで、液状化実験展示も行い好評でした。このほか誕生石、化石しおり作成も行い、一般公開来場者数745名、しおり作成枚数404枚でした。



写真8 産総研中国センター一般公開(2015年8月26日)では、中国四国地方の床張りシームレス地質図を中心に、2014年に発生した土石流災害地域の地質についての展示などを行いました。一般公開来場者数は658名でした。



←写真6 産総研東北センター一般公開(2015年8月8日)での展示。前年から地震活動が活発化した蔵王火山について、出版されたばかりの蔵王火山地質図、蔵王山3D模型へのプロジェクションマッピングなどを展示しました。